

## ヘンダーソン夫人の贈り物 (2005)

MRS. HENDERSON PRESENTS

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ ミュージカル

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 103分

初公開日 2006/12/23

公開情報 ディーエイチシー

## 【キャッチコピー】

人生は決して色褪せない

1937年、富豪の未亡人ローラ・ヘンダーソンにより、イギリス初のヌードレビューがウィンドミル劇場に登場！  
実話に基づく大人の愛と感動の物語

## 【解説】

イギリスで初めてヌードレビューを登場させた実在の劇場“ウィンドミル劇場”を舞台に、素人オーナーとなったヘンダーソン夫人と周囲の人々が織りなす人間模様を温かく描き出す感動エンターテインメント・ムービー。主演は、本作の演技でアカデミー賞にノミネートされたジュディ・デンチ。ヘンダーソン夫人と絶妙な丁々発止を繰り返しながら確かな絆を築いていく劇場支配人ヴァンダムを演じるのは「モナリザ」「ロジャー・ラビット」のボブ・ホスキンス。監督は「危険な関係」「ハイ・フィデリティ」のスティーヴン・フリアーズ。

1937年、富豪の夫に先立たれ莫大な遺産を受け継ぐことになった未亡人のローラ・ヘンダーソン。遺産の使い道としてソーホーの中心にあったウィンドミル（風車）劇場を買い取ることを思いつく。そして、支配人として雇ったヴィヴィアン・ヴァンダムと二人三脚で、劇場経営に乗り出した。それは、当時の上流階級の女性としてはあまりにも型破りな行動だった。当初はヴァンダムが提案したノンストップ公演が受けて上々の滑り出しをしたものの、次第に客足は落ち込み、経営は苦しくなっていく。そこで夫人は、女性の裸をステージで見せることを提案する。常識的には不可能なこのアイデアだったが、夫人は幼なじみだった役所の担当官を丸め込み、女性が動かないことを条件に許可を取り付けるのだった。前代未聞の“ヌードレビュー”はセンセーションを巻き起こし興行は盛況を博す。そんな中、街には戦争の足音が迫ってくる…。

## 【クレジット】

監督	スティーヴン・フリアーズ	Stephen Frears
製作	ノーマ・ヘイマン	Norma Heyman
製作総指揮	デヴィッド・オーキン	David Aukin
	ボブ・ホスキンス	Bob Hoskins
	フランソワ・イヴェルネル	Francois Ivernel
	デヴィッド・M・トンプソン	David M. Thompson
	トレイシー・スコフィールド	Tracey Scoffield
脚本	マーティン・シャーマン	Martin Sherman
撮影	アンドリュー・ダン	Andrew Dunn
プロダクションデザイン	ヒューゴ・ルジック=ウィオウスキ	Hugo Luczyc-Wyhowski

衣装デザイン  
編集  
音楽  
出演

サンディ・パウエル	Sandy Powell	
ルチア・ズケッティ	Lucia Zucchetti	
ジョージ・フェントン	George Fenton	
ジュディ・デンチ	Judi Dench	ローラ・ヘンダーソン
ボブ・ホスキンス	Bob Hoskins	ヴィヴィアン・ヴァンダム
ウィル・ヤング	Will Young	バーティー
クリストファー・ゲスト	Christopher Guest	クロマー卿／トミー
ケリー・ライリー	Kelly Reilly	モーリーン
セルマ・バーロウ	Thelma Barlow	レディ・コンウェイ
アンナ・ブリュースター	Anna Brewster	ドリス
ロザリンド・ハルステッド	Rosalind Halstead	フランセス
サラ・ソルマーニ	Sarah Solemani	ヴェラ
ナタリア・テナ	Natalia Tena	ペギー
トーマス・アレン	Thomas Allen	
ラルフ・ノセック	Ralph Nossek	
サミュエル・バーネット	Samuel Barnett	